



新しい学期のスタートです



今日から2学期がスタートしました。2学期は、1年間の3つの学期の中で一番長く、どの学年とも各教科・領域で学習する内容が盛りだくさんな上、運動会、音楽発表会、マラソン大会等の大きな行事もあり忙しく、最も密度の濃い学期です。

さあ、みなさん、早く夏休み気分を吹き飛ばし、今日からまたがんばりましょう。

保護者の皆さん、地域の皆さん、1学期中は本校教育活動に多大なご理解とご支援をいただき本当にありがとうございました。おかげで、1学期は教育活動を円滑に進めることができ、一定の成果をおさめることができました。2学期も1学期同様、ご支援、ご協力いただけますようお願い申し上げます。

H30年度 水質と水生生物調査

7月25日(水)、本校3・4年生の子ども達15名が参加し、校区内の小川で水質調査と水生生物の調査・観察会が実施されました。

本取り組みは、平成18年度より毎年夏休みに本校3・4年生を対象に地域の農地・水・資源保全グループや公民館が実施している活動で、今年で13回目となります。

水生生物観察では、今年も、めだか、ウグイ、オイカワ、ヤゴ、沢ガニ、もくずがに等の多様な水生生物の生息が確認されました。

その後、子ども達は公民館に戻って福永・川口両先生から水生生物、イネ(米)、田んぼの果たす役割、糸我の池や小川の水質等々に関する講義を受けました。水の汚れ具合やPHを見る検査でも、子ども達は専用キットを使い真剣な面持ちで活動に取り組んでいました。

本取り組みは、児童達が校区の自然環境の現状を知り、環境保全のために自分たちにできることを具体的に考え実践することができ、郷土を愛する心を育成するうえで大変意味ある活動です。また、体験したこと、学んだことを理科、社会科、家庭科、図画工作科等の教科学習の中で活用できるという意味からも大変有益であると考えています。



図書室ニュース

今年も有田市社会福祉協議会様より 40000円分（17冊） の書籍の寄贈をいただきました。

寄贈頂いた本は、現在図書室の新刊コーナーに並んでいます。

読書は、新しい知識の習得、学力の向上に役立つだけでなく、読書を通じた様々な疑似体験で、思考力・想像力等が豊かになり、精神的な豊かさも身につけることができます。また図書室の書籍は各教科での調べ学習などにも大変役立ちます。

みなさん、どんどん図書室を利用してください。たくさん本を借りてください。読書に親しんでください。

将来の社会を支えていく児童の皆さんには、是非たくさん本を読んで豊かな心と知識を持つより良き市民として成長していってくださることを期待します。



（社会福祉協議会から寄贈いただいた書籍）

地域とつながる有田っ子プロジェクト

今年も、8月8日（水）～9日（木）にかけて有田市教育委員会が主催する「地域とつながる有田っ子プロジェクト」が鮎茶屋で開催されました。

本プロジェクトは、有田市内の小中学校で児童会や生徒会の役員を務めるリーダー的役割の子どもたちが集い、様々な分野で活躍する方々からお話を聞いたり、よりよい学校や地域を目指して自分たちにできることを話し合い宣言文を作ったりし今後の各校での活動につなげ、地域社会を支える次世代リーダーを育てることを目標にしたプロジェクトで今年で6回目の開催となります。

本校からは、児童会会長の桑原玲花さん（6年）、副会長の新宅良樹くん（6年）と吉田謙信くん（5年）、書記の伊集院歩未さん（6年）と西結菜さん（5年）の5名が



参加しました。

本プロジェクトに参加した5名には、その経験を生かし、本校のリーダーとして今後も頑張ってもらいたいと思います。